

第 6 5 回

平成27年度 会務報告書

(自 平成27年 4月 1日)
(至 平成28年 3月31日)

平成28年度 収支予算案



垂水ゴルフ倶楽部

平成27年度 会務報告

(自平成27年4月1日)
(至平成28年3月31日)

平成27年度は中国経済の減速を始めとして、世界的にも国内的にも経済情勢が変動をきたして参りました。ゴルフ業界を取りまく経営環境は、ゴルフ人口の減少とその高齢化が進む中で、低価格競争が更に激しさを増している現況にあります。

その中で当倶楽部は集客力の拡大を狙って、平成27年4月より100周年記念として新規会員募集しました結果、平成27年度は400名余の方々にご入会をして頂くことが出来ました。

一方、「あらゆる階層から親しまれる整備された美しいゴルフコース造り」の活動にも着手し、コース改修、練習場整備などを実施致しました。

併せて当倶楽部の各種優待サービスの充実、早朝プレイ、ゲスト招待などの施策継続実施と、大型の地域・職場コンペ誘致などあらゆる努力を積み重ねて参りました。

これら施策により平成27年度の来場者数は、年間目標31,000名に対し実績は31,814名となり、目標を超過達成すると共に、前年度実績からも3,603名増加させることが出来ました。

収入面では、来場者増加に伴う収入増、新規入会者増による年会費、施設協力金の増などがあり、名義書換料の減少があったものの営業収入合計は490百万円で、前年度から約42百万円増加しました。

一方、支出面では、施設更新も含めコース関連プロジェクト特別費29百万円を新規に支出、コース管理費は10百万円増、その他人件費、賃借料の増で営業支出合計は482百万円となり、前年度から36百万円増加しましたので営業利益は8百万円となりました。尚、過去の修繕工事を土地勘定に訂正したことによる特別利益13百万円、また7月の11号台風被害改修費6百万円の特別損失もあり、平成27年度の当期純利益は14百万円となりました。

設備の更新・修繕工事について、平成27年度は会員の皆様から施設協力金として3ヵ年にわたりご支援頂き、重点実施してまいりました最後の年度にあたりますが、その主要な工事としてハウス建屋屋上の防水工事、コース道改修、練習場の打席更新他を実施し、所期の施設更新計画を確実に実行することが出来ました。会員の皆様には施設協力金のご支援に対して厚く御礼申し上げます。尚、コースの改修・整備につきましては皆様のご要望に沿って継続実施して参ります。

当ゴルフ倶楽部が、会員の皆様に身近で、存分にお楽しみ頂ける倶楽部であり続けよう、開場100周年を見据えながら、役員、従業員一同、今後とも一層の努力をする所存でありますので、会員各位の益々のご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

1. 会員の異動に関する事項

(1) 会員の異動は次のとおりであります。

(単位 名)

会 員 種 別	本年度初	増		減			本年度末
		入会	転入	退会	除名者	転出	
法 人 会 員	386		40	4		40	382
正 会 員	892 (122)	246 (22)	56 (3)	34 (8)	4	4 (1)	1,152 (138)
正 会 員 O B	10 (3)		4 (1)	1			13 (4)
週 日 会 員	72 (10)	1		5 (1)	6 (1)	3	59 (8)
週 日 会 員 O B							
平 日 会 員	174 (28)	73 (3)		13 (1)	2	31 (4)	201 (26)
平 日 会 員 O B							
法 人 O B 会 員	61			7		23	31
レ デ ィ ー ス 会 員		38	1				39
個 人 会 員 合 計	1,209 (163)	358 (63)	61 (5)	60 (10)	12 (1)	61 (5)	1,495 (215)
特 別 会 員							0
会 員 合 計	1,595	358	101	64	12	101	1,877
法人会員ファミリー	2						2
正会員ファミリー	63	2	1	14			52
週日会員ファミリー	1						1
平日会員ファミリー	30	3		6		1	26
法人OB会員ファミリー							
レディース会員ファミリー		1					1
会員ファミリー合計	96	6	1	20		1	82
総 合 計	1,691	364	102	84	12	102	1,959

- (注) 1. 会員の平均年齢は64.2才であります。(会員ファミリーは含まない)
 2. 正会員、週日会員及び平日会員欄の()は婦人会員を示し内数であります。
 3. 法人会員転入・転出は、名義変更の数をあらわします。
 4. 個人会員転入・転出は、編入をあらわします。

(2) 法人会員の退会4名は次の通りであります。

大同生命保険(株)	1名
大阪ガス(株)	2名中1名退会
ナショナル護謨(株)	2名

(3) 正会員、週日会員、平日会員及び法人OB会員の退会60名は次の方々であります。(会員OBも含む)

(順不同、敬称略)

①物故会員 14名

小 椋 昭 夫 坂 口 喜 史 夫 辻 田 登 三 國 武
(以上正会員)

小 野 辰 久 明 石 忠 雄
(以上週日会員)

赤 坂 幸 宏 平 松 利 彦 小 泉 一 郎 小 林 芳 之
杉 本 實
(以上平日会員)

児 島 章 郎 見 市 拓 佐 藤 暁
(以上法人OB会員)

ご生前のご支援に感謝を申し上げ、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

②老齢その他による退会会員 46名

竹 下 克 彦 奥 山 健 一 高 橋 洋 介 灰 谷 耕 三
田 中 宏 川 井 宏 行 鈴 木 清 高 石 善 吉
佐々木 泰 司 村 井 浩 輔 平 岡 平 治 福 栄 兼 三
渡 辺 聰 伊 庭 春 作 佐 藤 新 介 宇 野 正
酒 井 勉 濱 崎 實 大 那 卓 也 魚 住 光 洋
立 石 卓 生 東 田 昭 二 池 野 忠 司 田 中 トシ子
藤 原 恭 子 籾 公 子 上 村 香 予 子 辰 巳 かほる
三 木 陽 子 森 本 和 子 安 藤 紗 綾
(以上正会員)

米 澤 仁 雄 谷 村 輝 治 有 吉 芳 子
(以上週日会員)

中 井 稔 松 本 周 二 岡 野 靖 司 畠 岡 稔 雄
矢 次 良 守 菅 本 紀 夫 足 立 正 悟 中 村 伴 子
(以上平日会員)

池 田 光 昭 黒 崎 泰 充 岩 松 壯 典 日下部 和 彦
(以上法人OB会員)

(4) その他除名会員 12名〔うち2名は死亡〕

(正会員：4名、週日会員：6名、平日会員：2名)

2. 会議に関する事項

(1) 通常総会

平成27年6月12日神戸市垂水区潮見が丘2-2-1当ゴルフ倶楽部におきまして、第64回通常総会を開催し、次の通り決議されました。

第1号議案 平成26年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日）会務報告、貸借対照表、損益計算書、並びに損失処理案の件
原案通り承認可決されました。

第2号議案 平成27年度収入支出予算案認定の件
原案通り認定されました。

第3号議案 定款一部変更の件
定款第5条、第9条、第11条、第14条を変更することが承認されました。

第5条

本倶楽部の会員は特別会員、法人会員、法人OB会員、正会員、週日会員、平日会員及びレディース会員の7種とし、会員の定員は理事会において定めるものとする。

法人OB会員とレディース会員を正規会員に移行

第9条

会員にして満1ヶ年以上海外勤務し又は旅行する場合は、理事会の承認を得てその勤務又は旅行中に限り、不在会員として会員権を保有することができる。正会員、週日会員、平日会員、法人OB会員又はレディース会員にして近畿以外の地に転任する場合は理事会の承認を得てその転任期間中に限り地方会員として会員権を保有することができる。

正規会員へ移行の法人OB会員とレディース会員に対して不在会員、地方会員の資格追加

第11条

入会金は入会承認の日から15日以内に納付するものとし、会費は年1回納付するものとする。尚、入会の日は、入会金の納付及び入会申込書等必要書類の提出があり、本倶楽部がそれを受領・受理した日とする。

入会金納付期限（1週間以内から15日以内）の変更と入会日の明確化

第14条

会員としての資格は下の事由により消滅する。

- 1、退 会
 - 2、死 亡
 - 3、除 名
 - 4、特別会員にして官公職にある者が転任又は退官職したとき
 - 5、法人にしてその法人が解散したとき
 - 6、会員が暴力団等反社会的勢力に所属していると認められるとき、または暴力団等反社会的勢力と認められる者を同伴または紹介したとき。法人会員でその役員の内に暴力団等反社会的勢力に属するものがあるとき
- 暴力犯罪防止対策として資格喪失基準に追記**

第4号議案 評議員一部任期満了並びに辞任に伴う選任の件
浦谷良美、池田志朗、大久保忠彦、稲熊豊彦、田端要、平井良治、有川敬吾、間瀬俊道、小澤壽人以上9氏が再選重任されました。
丸毛啓至、中村直正、丸毛基晴、井筒 杲の4氏が退任、又、任期途中でありますが天野文博、中林 志郎両氏が退任され、新たに岡本 望、田中 良夫、中野 隆3氏が選任されました。

(2) 理事会、評議員会

期間中に理事会9回、評議員会3回開催致しました。
主な決議事項は次の通りであります。

- ①平成27年6月12日付けで丸毛キャプテンの退任に伴い、増岡理事がキャプテンに選任され、河本名誉書記、池田名誉会計が再選重任しました。
- ②平成25年度から会員各位より徴収させて頂きました施設協力金で、プロジェクト委員会にて議論をし、以下の改修工事等を取り決めました。

i. 練習場打席の改修

全打席アスファルトの地盤が変形して、打席に傾きがあり打ちにくい事から、全体を水平に改修し、合わせて老朽化しているマットの全取替と、以前より会員様の要望があった、左打者優先打席(右も対応可)を設置する事を取り決めました。

ii. 練習場小屋の改修

練習場小屋全体に老朽化が著しい事から、練習場小屋の改修(前方へ拡張、壁・屋根の塗装、床については土間コンクリート打設、トイレのスペースを拡張)する事を取り決めました。

iii. カート道の改修

カート道が著しく傷んでいる箇所を、改修工事する事を取り決めました。

iv. クラブハウス2階屋根・外壁及びエントランス上屋の改修

ハウス等の雨漏りが発生した場合、その都度対応しておりましたが、クラブハウスを改修して約14年が経過し、防水シート（寿命約10年）の寿命、及び外壁の痛みが激しくなっているため、2階部分の改修工事と正面玄関エントランス上屋についても老朽化が激しいため、改修する事を取り決めました。

v. #1、#10松の剪定

#1、#10ホールの整枝剪定を実施する事を取り決めました。

③クラブホームページを作成してから約12年が経ち、旧式でメンテナンス性に問題がある事から情報の追加と整理、更新・メンテナンスの迅速性、見易くわかりやすいデザインに改訂して、更に、当倶楽部の特徴である歴史等の魅力をうまく表現できるようホームページをリニューアルする事に取り決めました。（平成28年5月よりリニューアル）

④100周年記念会員募集については大変好評を頂き、正会員は当初目標通りの会員数に到達したことから、100周年記念募集を終了して、平成28年5月1日より以下の通り改定する事を取り決めました。尚、平日会員及びレディース会員関連については、各種別の募集定員に未到達のため、到達するまで100周年記念募集の内容を継続し、定員到達後に移行する事としました。

i. 入会金

会員種別（税抜き）	改定後	改定前
法人会員(1口1名)	変更なし	350万円
正会員	200万円	100万円
平日会員	変更なし	35万円
レディース会員	変更なし	50万円

※定員到達後は平日会員は70万円、レディース会員は100万円の予定（時期は追って通知）

ii. 継承料

会員種別（税抜き）	改定後	改定前
正会員	100万円	50万円
週日会員	80万円	40万円
平日会員	変更なし	20万円

※定員到達後は平日会員は40万円の予定

- ⑤入会払込金（入会金）に関する現状の処理は、一部を登録料(法人会員・正会員は30%、平日会員・法人OB会員は75%、平成17年6月以前入会は150万円)として当期の収益に計上し、残余を基金に組み入れております。

会員種別・登録時期により異なり、会計処理が複雑化している事と、合わせて現在100周年記念募集を実施しており、多額の入会金が発生しているこのタイミングで、合理的で透明性のある会計処理を再整理することとし、今後は新規入会者の入会金全額を基金に組入れ、期末に30百万円を収益計上(過去10年間の登録料平均値)する事を取り決めました。

- ⑥平成18年度決算報告で（会計上）費用処理していたコース植栽費用を、同年の税務申告時に会計士の指摘で資産計上(土地・コース勘定)して納税しました。この情報が、クラブ事務局で十分な認識に至らず、次年度以降も（平成19年、平成20年）同様の案件を費用処理していたことが今年度になり判明しました。税務申告は正しくなされているので、会計上の処理を税務申告に合わせて修正することにして、総額13百万円を平成27年度決算で特別利益に計上する事を取り決めました。

- ⑦正会員として272名、週日会員として1名平日会員として78名、レディース会員として41名及び会員ファミリーとして8名の新たな入会を承認しました。

(一部新入会者手続き未完了の為、上記一部会員は平成27年度入会者に反映されておりません)

3. ハウスに関する事項

(1) レストラン部門：

シンエーフーツ(株)になって約2年となり、ご提供メニューは充実してきております。今後はメニューバランスを検討して、会員の趣向を反映しながら、人気メニューを絞り込み、名物料理の確立と、飽きが来ないよう季節を感じるような月替わりメニューをご提供して会員がご満足頂けるよう努めてまいります。

(2) 駐車場：

当倶楽部の駐車場スペースは、現在140台しかございません。

日によって不足が発生致します。特に倶楽部競技日(月例会等)は駐車場スペースが足りない状況となっておりますので、倶楽部競技日は極力、「乗合」、「公共交通機関」等でご来場いただきますよう、引き続きご協力をお願いする事に致しました。

4. 来場者に関する事項

本年度中の来場者は次のとおりであります。

(単位 名)

年 月	会 員				ゲ ス ト				合計
	内 訳			計	内 訳			計	
	平日	土	日・祝		平日	土	日・祝		
平成									
27年 4月	631	256	506	1,393	985	240	98	1,323	2,716
5月	613	304	811	1,728	738	384	360	1,482	3,210
6月	653	312	445	1,410	551	257	66	874	2,284
7月	676	229	572	1,477	579	216	39	834	2,311
8月	552	290	582	1,424	424	280	62	766	2,190
9月	732	347	860	1,939	495	212	233	940	2,879
10月	789	323	549	1,661	957	315	81	1,353	3,014
11月	638	257	616	1,511	638	323	347	1,308	2,819
12月	733	285	592	1,610	948	359	154	1,461	3,071
28年 1月	455	328	697	1,480	376	207	80	663	2,143
2月	546	263	577	1,386	520	193	154	867	2,253
3月	800	231	615	1,646	712	423	143	1,278	2,924
合 計	7,818	3,425	7,422	18,665	7,923	3,409	1,817	13,149	31,814
26年度実績	6,776	2,798	6,042	15,616	7,702	3,126	1,767	12,595	28,211
構成比	24.6%	10.8%	23.3%	58.7%	24.9%	10.7%	5.7%	41.3%	100%
26年度実績	24.0%	9.9%	21.4%	55.3%	27.3%	11.1%	6.3%	44.7%	100%
一日平均	39	66	111	59	40	66	27	41	100
26年度実績	34	56	94	50	38	63	28	40	90

開場日数：319日 [平日：200日(内臨時営業日：14日) 土曜：52日 日・祝：67日]

定休日：46日

休 場：1日 (7月17日は台風のためクローズ)

5. コースに関する事項

(1) 全般：

H27年度のコース管理の目標として昨年度に引き続き、「グリーン、ティインググラウンド、フェアウェイ及びバンカーを美しく維持・管理する」を目指し、次の項目に取り組んでまいりました。

- ①コース全体の景観・美化強化のため、フェアウェー、ラフに於ける裸地・雑草の防除。ティフトン芝については、低刈りにて対応。
- ②フェアウェーに於けるサッチ除去によるマット化防止を施し、状態の良いフェアウェーの維持管理。
- ③グリーン状態のクオリティとして速さ・硬さの維持管理。
- ④ボール飛出し安全対策。

7月17日の台風11号により2番レディースティ前、7番グリーン奥（16番バックティ裏）及び右バンカーが崩れましたが、関係者の尽力により営業に大きな支障を来すことなく復旧作業を完了しております。

(2) グリーン：

H27年度のグリーンについては、グリーン廻りの通風のための樹木の伐採、送風機の導入（パッティンググリーン、7・14・17番グリーン）により、大きなダメージを回避することが出来ました。
開場記念日杯、クラブチャンピオンシップにおいては、良い状態でグリーンを提供できております。

(3) ボール飛出し安全対策：

従来より近隣へのボール飛出し防止対策としてネットの高上げ及びティインググラウンドの改善（位置変更）等により対応してきました。
H27年度の飛出し件数については、105件で前年度比82%に減少しております。来場者数に対する比率も0.39%と低くなっております。
しかしながら、6、16、18番で近隣とのトラブル（物損）が発生しております。ボール飛出し時における対応としては、キャディより即時報告を受け、迅速に対応しておりますが、セルフ等には対応出来てないのが現状です。ネットのある5、6、10、11、16、17、18番のボール飛出し対策としてネットの老朽化更新も含め今後木目細かくメンテナンスを考慮する必要があるのではないかと思慮しております。

(4) その他実施事項

- ① 2番レディースティ造成工事。（台風11号被害対応）
- ② 7番バンカー災害復旧工事。（台風11号被害対応、サンドダム設置）
- ③ 7番グリーン奥（16番バックティ裏）災害復旧工事。（台風11号被害対応）
- ④ フェアウェイ、平坦ラフの目砂散布。（全ホール散布）
- ⑤ 散水用コントローラー（制御盤、電磁弁）老朽化のため更新。
- ⑥ ティインググラウンド裸地芝張替工事。（各箇所）
- ⑦ 6番左右湧水対策工事として、暗渠排水工事を実施。
- ⑧ 13番左側湧水対策工事として、暗渠排水工事を実施。
- ⑨ 6番フロントティ前方階段設置工事。
- ⑩ 18番左バンカー改修工事。
- ⑪ 9・13番ホール右松の伐採剪定工事。

6. 競技に関する事項

(1) 本年度中に行われました倶楽部主催の競技及び優勝者は次の通りであります。(敬称略)

本年度各クラブチャンピオン；

クラブチャンピオンシップ競技日 平成27年10月25日

- クラブチャンピオン 中 川 幸 一
- セニアチャンピオン 田 端 要
- グランドセニアチャンピオン 林 忠 正
- レディースチャンピオン 中 村 圭 江

年月日	競技名	優勝者	年月日	競技名	優勝者
27年			27年		
4.2	木曜杯	石塚 徹	8.2	垂水カップ	井上 晴雄
4.20	キャプテズカップ	板村 善夫	8.6	木曜杯	森田 修三
4.26	日曜杯	河村 義雄	8.16	葉月杯	①石丸 秀隆
4.29	月例会	①太田 理巳			②和田 善弘
		②上野山 純司	8.23	月例会	①樽井 満之
5.4	ダブルス競技	柏木 敬子			②菅野 一郎
		中村 圭江	8.30	日曜杯	岡 立男
5.10	神戸新聞杯	長濱 利夫	9.4	開場記念日杯	池田 志朗
5.17	月例会	①大森 一郎	9.5	開場記念日杯	森田 晋輔
		②丸毛 啓至	9.6	開場記念日杯	平井 大介
5.20	水曜杯	大内 實	9.10	婦人競技会	柏木 敬子
5.24	日曜杯	森田 晋輔	9.13	月例会	宋 哲浩
6.2	婦人競技会	村田 ゆかり			山田 良貞
6.4	木曜杯	内田 兼秋	9.16	水曜杯	長野 安祥
6.21	理事長杯	檜原 秀一	9.21	敬老の日杯	満70歳以上 稲葉 嘉昭
6.28	月例会	①町田 明			満70歳未満 塩谷 裕司
		②阿曾 恵子	9.23	お彼岸競技会	①石崎 久
7.5	七夕杯	①西永 稔			②飯田 将人
		②藤本 一弘	9.27	日曜杯	材木 龍一
7.12	土用杯	①太田 勇			
		②松谷 晃			
7.15	水曜杯	大内 實			
7.19	日曜杯	澤田 憲治			
7.21	スクラッチ競技	宋 哲浩			
7.26	月例会	①松藤 俊弘			
		②中村 直正			

年月日	競技名	優勝者	年月日	競技名	優勝者
27年			28年		
10.1	木曜杯	竹本繁樹	1.2	初日の出杯	①岡立男 ②山田博康
10.9	福寿会	満70歳以上 中村隆宣	1.3	新年杯	①澤田憲治 ②岸本龍太郎
	長寿会	満60~69歳 不成立			①青木守 ②長岡直樹
10.12	体育の日杯	①田村伸吾 ②東伸行	1.11	成人の日杯	①澤田憲治 ②奥田健
10.25	月例会	①坂下晉 ②宮本純宏	1.17	大寒競技会	①澤田憲治 ②奥田健
11.3	文化の日杯	①天江文昭 ②長谷川修	1.21	水曜杯	小谷和弘
		11.5	婦人競技会	住吉徳子	1.24
11.8	月例会	①長野安祥 ②南慶郎	1.31	日曜杯	伴一秀
11.18	水曜杯	長野安祥	2.4	木曜杯	添田朝樹
11.23	勤労感謝の日杯	①宮本道吉 ②三浦雄三	2.7	節分杯	①菅野一郎 ②小澤信洋
11.29	日曜杯	大森誠司	2.11	建国記念日杯	①森下恵造 ②池田志朗
12.3	木曜杯	原雅夫	2.22	月例会	①大森一郎 ②福井文望
12.13	月例会	①八木弘己 ②前田潔	2.28	日曜杯	金良忠
		12.21	グランドマンスリー	①樽井満之 ②南慶郎	3.1
12.23	ラストコールドカップ	不成立	3.6	弥生杯	①瀬川勝太郎 ②片岡邦夫
	天皇誕生日杯	①木田智 ②丹波谷至邦	3.13	月例会	①桑野恵二 ②楢林尚
12.27	日曜杯	深野源三郎	3.16	水曜杯	森田進一
			3.20	お彼岸競技会	①桑野恵二 ②大森友樹
			3.27	日曜杯	尾上潤二

(2) 関西ゴルフ連盟・インタークラブ競技兵庫南地区予選

平成27年8月21日(金)大神戸ゴルフ倶楽部・摩耶コースにおいて行われ、当倶楽部から次の6氏が出場、参加25チーム中22位の成績でした。

大 島 純 二 樫 原 秀 一 田 端 要
樽 井 満 之 森 田 晋 輔 八 木 弘 己
(五十音順 敬称略)

(3) 関西ゴルフ連盟・関西女子クラブ対抗予選

平成27年6月30日(火)加古川ゴルフ倶楽部において行われ、当倶楽部から次の4氏が出場、参加28チーム中15位の成績でした。

小田井 淑 子 柏 木 敬 子 中 村 圭 江
村 田 ゆかり
(五十音順 敬称略)

(4) 倶楽部競技運営並びにルール等の見直し。

①スロープレー対策について

- カート用無線機更新時にGPS機能付きの無線機に更新し、キャディマスター室でカートの位置情報を確認し、効果的なマーシャルを実施しました。
- スタート時の遅れを緩和するために月例会で実施していた7分間隔のスタートをH28年度より土日・祝日に拡大実施することにしました。

②競技規定について

- 開場記念日杯について、H27年度は倶楽部ハンディキャップを取得していない多くの新入会員の参加が予想されたため、ダブルペリアで成績の集計を実施しました。
- ローカル・ルールの3項の見直しを実施しました。
「5番ティーインググラウンド前池は、ウォーターハザードとし、その境界は黄杭をもって標示する。ウォーターハザードに入った場合は、1打付加してドロップエリアより第3打でプレーする事が出来る」を「5番----場合は、1打付加してドロップエリアよりプレーする事が出来る」に変更しました。

7. ハンディキャップに関する事項

- (1) 当倶楽部をホームコースに指定されている会員に対し、JGA方式により平成27年7月1日付及び平成28年1月1日付でハンディキャップの見直しをおこないました。(JGA/USGAハンディキャップ取得者は参考ハンディキャップとして参照)

*本表の数値は平成28年1月1日付にてハンディキャップ査定した人員を示します。

H' C P	人数 (名)	構成比 (%)	ハンディキャップの平均は21.5です。
0～9	32	5.0	
10～19	242	38.2	
20～29	262	41.3	
30～39	82	12.9	
40～50	16	2.5	
計	634	100.0	

尚、急速な上達者及び新ハンディキャップ取得希望の会員には、毎月の月例会の前にハンディキャップ委員長承認の上随時更新を行うこととしています。

- (2) 倶楽部競技優勝者はその都度最低1を減としています。
又、大幅なアンダースコアにての入賞者には次の通り減としています。

NET 67、66	= 減1
NET 65～63	= 減2
NET 62、61	= 減3
NET 60以下	= 減4

- (3) JGA /USGAハンディキャップシステムの取組みについて

① H28年3月1日に従来取得していなかったゴールドティのコースレーティング及びスロープレーティングを取得(机上計算)しております。

【JGA公認コースレーティング】

		青 (Back)	黄 (Regular)	白 (Front)	金 (Gold)	赤 (Ladies)
ヤード		5,661	5,375	5,166	4,887	4,858
男子	コースレーティング	68.0	66.6	65.7	64.4	-
	スロープレーティング	131	128	126	123	
女子	コースレーティング	73.7	72.2	70.9	-	69.1
	スロープレーティング	142	138	135		131

②新ハンディキャップへの移行については、会員の登録を実施しながら検討を進めております。

また、競技における新ハンディキャップの適用についても今後検討したい。
(H28年4月1日現在：男性 587名、女性 58名取得)

8. 会計に関する事項

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	495,123,374	流 動 負 債	107,495,767
現 金	2,359,971	未 払 費 用	47,121,026
銀 行 預 金	361,835,736	預 り 金	37,701,794
有 価 証 券	99,000,000	賞 与 引 当 金	6,993,407
未 収 入 金	22,903,565	未 払 法 人 税 等	3,371,200
貯 蔵 品	7,569,667	未 払 消 費 税 等	10,281,100
そ の 他	1,591,856	商 品 券	1,991,000
貸 倒 引 当 金	△ 137,421	そ の 他	36,240
固 定 資 産	1,218,083,122	固 定 負 債	2,140,500
有 形 固 定 資 産	1,214,743,899	退 職 給 与 引 当 金	2,140,500
建 物	240,111,374	基 金	1,603,570,229
建 物 付 属 設 備	18,815,171	入 会 金	3,467,945,886
構 築 物	166,957,175	(内 当 期 入 会 金)	(49,360,000)
車 両 運 搬 具	12	当 期 未 処 理 損 失	1,864,375,657
什 器 備 品	20,723,953	(内 当 期 利 益)	(14,213,394)
一 括 償 却 資 産	5,242,403		
土 地	306,199,461		
コ ー ス	456,694,350		
無 形 固 定 資 産	1,773,840		
電 話 加 入 権	407,990		
ソ フ ト ウ ェ ア	1,365,850		
投 資 等	1,565,383		
投 資 有 価 証 券	1,424,600		
長 期 前 払 費 用	140,783		
合 計	1,713,206,496	合 計	1,713,206,496

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は1,250,998,247円であります。
減価償却の方法は、法人税法に定める定率法によります。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く）については、法人税法に定める定額法を採用しております。

損 益 計 算 書

(自平成27年4月1日)
(至平成28年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額
営 業 収 益	
会 社 費	106,879,784
施 設 協 力 費	21,821,000
来 場 者 収 入	262,191,375
名 義 書 換 料	40,000,000
登 録 料	31,680,000
そ の 他 収 入	27,573,623
計	490,145,782
営 業 費 用	
人 件 費	139,803,927
コ ー ス 維 持 管 理 費	94,531,349
水 道 光 熱 費	23,676,488
賃 借 料	18,343,760
修 繕 費	11,672,583
土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税	76,003,600
減 価 償 却 費	36,339,425
プ ロ ジ ェ ク ト 特 別 費	28,705,880
そ の 他 費 用	52,928,991
計	482,006,003
営 業 利 益	8,139,779
営 業 外 収 益	2,475,774
営 業 外 費 用	1,822,310
経 常 利 益	8,793,243
特 別 利 益	13,318,429
特 別 損 失	5,800,000
税 引 前 当 期 純 利 益	16,311,672
法 人 税 等	2,098,278
当 期 純 利 益	14,213,394

キャッシュフロー計算書

(自 平成27年 4月 1日)
(至 平成28年 3月 31日)

(単位 円)

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純利益	16,311,672
過年度損益修正額	- 13,318,429
減価償却費	36,339,425
引当金 (退職・賞与)	364,995
未収債権	- 1,266,356
その他流動資産	- 1,009,450
未払金	24,947,186
預り金	- 199,145
未払消費税	102,900
その他流動負債	- 126,120
小計	62,146,678
法人税等支払による増減	- 857,878
営業活動キャッシュフロー	61,288,800
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	- 12,349,970
固定資産廃却簿価減少額	159,673
投資有価証券増減	- 10,140
投資活動キャッシュフロー	- 12,200,437
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
入会金組入	89,520,000
入会金取崩	- 30,000,000
退会交付金支払	- 10,160,000
財務活動キャッシュフロー	49,360,000
1 ~ 3 合計	98,448,363
期首現金預金・有価証券残高	364,747,344
期末現金預金・有価証券残高	463,195,707

損 失 処 理 案

前 期 繰 越 損 失 1,878,589,051円

当 期 利 益 14,213,394円

当 期 未 処 理 損 失 1,864,375,657円

これを次のとおり処理します。

翌 期 繰 越 損 失 1,864,375,657円

以上のとおりであります。

神戸市垂水区潮見が丘2丁目2番1号

垂 水 ゴ ル フ 倶 楽 部

理 事 長 浦 谷 良 美

理 事 名 譽 書 記 河 本 雄 二 郎

理 事 名 譽 会 計 池 田 志 朗

理 事 名 譽 会 計 増 岡 義 教

理 事 加 集 慎 二

理 事 大 久 保 忠 彦

理 事 稻 熊 豊 彦

理 事 小 川 卓 治

理 事 田 端 要 治

理 事 平 井 良 治

理 事 岡 立 男 紀

理 事 河 野 文 雄

理 事 井 上 晴 雄

理 事 上 門 裕 望

理 事 岡 本 博

理 事 洪 谷 博

上記監査の結果適正と認めます。

平成28年6月1日

監 事 有 川 敬 吾

監 事 間 瀬 俊 道

監 事 小 澤 壽 人

平成28年度収入支出予算案

(自平成28年4月1日)
(至平成29年3月31日)

(単位 千円)

科 目	金 額
営業収益	
会 場 者 収 入	110,000
来 場 者 収 入	271,900
名 義 書 換 料	40,000
登 録 料	30,000
そ の 他 収 入	29,900
計	481,800
営業費用	
人 件 費	151,650
コ ー ス 維 持 管 理 費	91,000
水 道 光 熱 費	24,000
賃 借 料	19,800
修 繕 費	10,000
土地使用料・固定資産税	75,925
減 価 償 却 費	34,000
プロジェクト特別費	20,000
そ の 他 費 用	53,600
計	479,975
営業利益	1,825
営業外収益	1,325
営業外費用	1,750
経常利益	1,400
税引前当期純利益	1,400
法人税等	400
当期純利益	1,000

キャッシュフロー計算書（予想）

（自 平成28年 4月 1日）
（至 平成29年 3月 31日）

（単位 千円）

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純利益	1,400
減価償却費	34,000
引当金（退職・賞与）	266
未収債権	-1,096
貯蔵品	70
その他流動資産	-517
未払金	-6,321
預り金	2,498
未払消費税	-5,854
その他流動負債	-317
小計	24,129
法人税等支払による増減	-767
営業活動キャッシュフロー	23,362
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	-10,000
固定資産廃却簿価減少額	
投資有価証券増減	
投資活動キャッシュフロー	-10,000
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
入会金組入	30,000
入会金取崩	-30,000
退会交付金支払	-10,000
財務活動キャッシュフロー	-10,000
1 ～ 3 合計	3,362
期首現金預金・有価証券残高	463,196
期末現金預金・有価証券残高（予想）	466,558